

宝塚不登校の会「サポート」 15年間ありがとう交流会

山本浩貴弁護士と考える

ゲームにはまる若者を理解するために！

「ゲームばかりする…ゲーム脳になるのでは…」

そんな悩みはごく普通の家庭で起こります。
しかし不登校、引きこもりが長くなると親の悩みは深くなります。



今回、工学部から法科大学院を経て弁護士になられた山本浩貴さん（不登校の居場所～フリースペース「スイッチ」開催協力：(株)スイッチオンサービス 顧問弁護士）をゲストにお迎えし「ゲームとの付き合い方・少年犯罪から見えてくること」をテーマに、若者のいまを考えます。

開催日時

- 【時間】 2020年3月10日（火曜） 13:30～15:00
- 【場所】 宝塚市美座 2-22-2 宝塚まどか園（図書室）
- 【対象】 不登校の親子 20名
- 【参加費】 ￥300（ただし介助犬育成団体：兵庫介助犬協会に寄付させていただきます）

宝塚不登校の会「サポート」は2004年に、不登校に悩んだ親が立ち上げたセルフヘルプグループ（当事者団体）。

発足時から、宝塚市社協ボランティア活動センター、（特）ひょうごセルフヘルプ支援センターに登録し、宝塚市内で地道に不登校を正しく理解するための講演会などを開催。

2011年には「宝塚発：不登校から考える～あなたにつながりたい」を発行し、宝塚市内の図書館に寄贈。
この2020年3月末にて、15年の活動を終了致します。

問い合わせ：宝塚市社協ボランティア活動センター

TEL：0797-86-5001

宝塚不登校の会「サポート」主催：フリースペース「スイッチ」事業